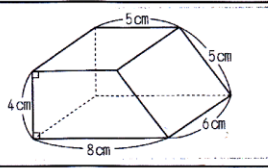


[必修例題1]

右の図の立体は、底面が台形の四角柱です。
これについて、次の問いに答えなさい。
(1) この立体の体積は何 cm^3 ですか。
(2) この立体の表面積は何 cm^2 ですか。

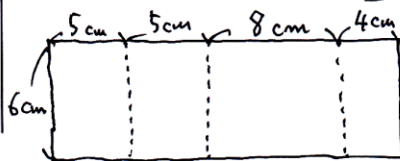


角柱の体積=底面積×高さ

(1) 底面の台形の面積は
 $(5+8) \times 4 \div 2 = 26 \text{ (cm}^2\text{)}$
 体積は、高さ
 $26 \times 6 = 156 \text{ (cm}^3\text{)}$

156 cm^3

(2) 2つの底面の面積は
 $26 \times 2 = 52 \text{ (cm}^2\text{)}$
 側面の面積は



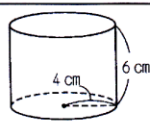
$$(5+5+8+4) \times 6 = 132 \text{ (cm}^2\text{)}$$

したがって、求める表面積は、
 $52 + 132 = 184 \text{ (cm}^2\text{)}$

184 cm^2

[必修例題2]

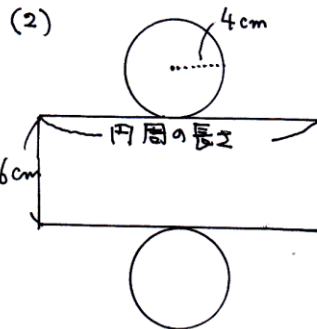
右の図のような円柱があります。円周率を3.14として、
次の問いに答えなさい。
(1) この円柱の体積は何 cm^3 ですか。
(2) この円柱の表面積は何 cm^2 ですか。



円柱の体積=底面積×高さ

(1) 底面積は
 $4 \times 4 \times 3.14 = 16 \times 3.14$
 高さが6 cm なら、
 体積は
 $16 \times 6 \times 3.14 = 96 \times 3.14 = 301.44 \text{ (cm}^3\text{)}$

301.44 cm^3



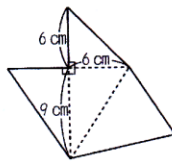
2つの底面の面積は、
 $4 \times 4 \times 3.14 \times 2 = 32 \times 3.14 \dots (i)$

側面の面積は
 $4 \times 2 \times 3.14 \times 6 = 48 \times 3.14 \dots (ii)$

表面積は
 $(32 + 48) \times 3.14 = 80 \times 3.14 = 251.2 \text{ (cm}^2\text{)}$

[必修例題3]

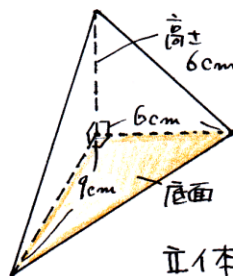
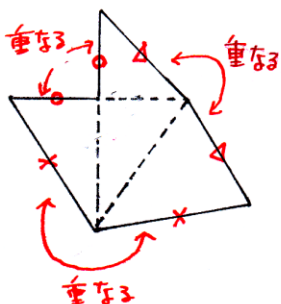
右の図は、ある立体の展開図を表しています。
この展開図を組み立ててできる立体の体積は何 cm^3 ですか。



251.2 cm^2

先ほどとからしている立体

すいの体積=底面積×高さ× $\frac{1}{3}$



底面積は
 $6 \times 9 \div 2 = 27 \text{ (cm}^2\text{)}$

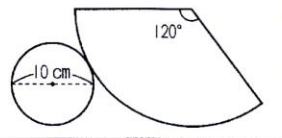
高さが6 cm ですから、

この立体の体積は
 $27 \times 6 \times \frac{1}{3} = 54 \text{ (cm}^3\text{)}$

54 cm^3

[必修例題4]

右の図は、ある円すいの展開図を表しています。
円周率を3.14として、次の問いに答えなさい。
(1) この円すいの母線の長さは何cmですか。
(2) この円すいの表面積は何cm²ですか。



おうぎ形の中心角、母線、底面の半径の関係 (1)

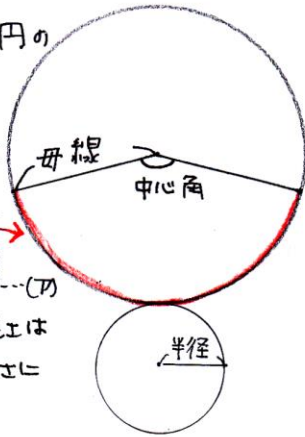
$$\text{中心角} = \frac{\text{半径}}{\text{母線}} \times 360^\circ$$

$$\text{母線} \times \text{中心角} = \text{半径} \times 360^\circ$$

(説明)

おうぎ形は大きな円の一部分です。

母線はその円の半径



- おうぎ形の弧の長さは $\text{母線} \times 2 \times 3.14 \times \frac{\text{中心角}}{360}$... (ア)
- また おうぎ形の弧の長さは底面の円の円周の長さに等しいので $\text{半径} \times 2 \times 3.14$... (イ)

(ア) = (イ) なので

$$\cancel{\text{母線} \times 2 \times 3.14} \times \frac{\text{中心角}}{360} = \cancel{\text{半径} \times 2 \times 3.14}$$

$$\text{母線} \times \frac{\text{中心角}}{360} = \text{半径} \dots (ウ)$$

両辺に 360 をかけると

$$\text{母線} \times \text{中心角} = \text{半径} \times 360 \dots (エ)$$

両辺を母線でわると

$$\text{中心角} = \frac{\text{半径}}{\text{母線}} \times 360 \dots (オ)$$

$$\text{側面積} = \text{母線} \times \text{母線} \times 3.14 \times \frac{\text{中心角}}{360} \quad \text{(ウ)より}$$

$$\text{側面積} = \text{母線} \times \text{半径} \times 3.14 \quad \text{並び変えると}$$

どちらかの式を覚える!

(公式): 母線 \times 中心角 = 半径 \times 360° を利用します。

$$\text{母線} \times 120 = 5 \times 360$$

$$\text{母線} = 5 \times 360 \div 120 = 15 \text{ (cm)}$$

15 cm

(2)

(解1)

- 側面積は $15 \times 15 \times 3.14 \times \frac{120}{360} = 75 \times 3.14$
- 底面積は $5 \times 5 \times 3.14 = 25 \times 3.14$

表面積は $(75 + 25) \times 3.14 = 314 \text{ (cm}^2\text{)}$

314 cm²

(解2)

$$\text{側面積} = \text{半径} \times \text{母線} \times 3.14$$

公式を利用すると

$$\text{側面積} = 5 \times 15 \times 3.14 = 75 \times 3.14$$

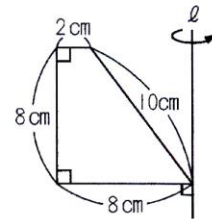
$$\text{底面積} = 25 \times 3.14$$

$$\text{表面積} = (75 + 25) \times 3.14 = 314 \text{ (cm}^2\text{)}$$

[応用例題1]

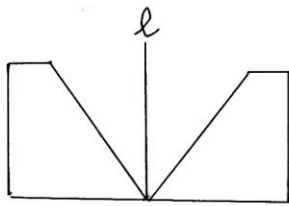
右の図の台形を直線 l を軸にして1回転させたときにできる立体について、次の問いに答えなさい。ただし、円周率は3.14とします。

- (1) この立体の体積は何 cm^3 ですか。
- (2) この立体の表面積は何 cm^2 ですか。



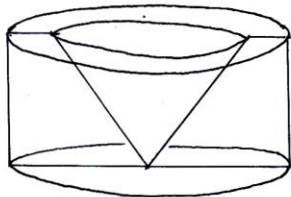
この立体の見取図の書き方

①



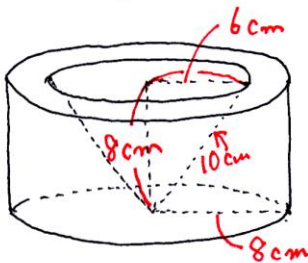
同じ図形を左右対称になるように書く。

②



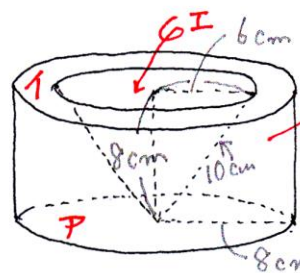
対応する所をなめらかな曲線で示す。

③



見える所は実線で、見えない所は点線にする。

(2) 表面積は下の図のようにア、イ、ウ、エの4つの部分に分けて計算をする。

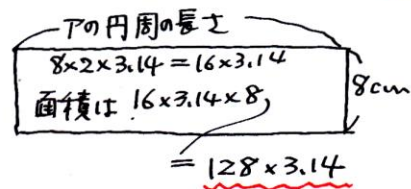


- ア... 底面
- イ... 底面の一部
- ウ... 側面
- エ... 円すいの側面

ア... $8 \times 8 \times 3.14 = 64 \times 3.14$

イ... $64 \times 3.14 - 36 \times 3.14 = (64 - 36) \times 3.14 = 28 \times 3.14$

ウ...



エ... 例題4の解2の公式を使うと

側面積 = 半径 × 母線 × 3.14

側面積は

$6 \times 10 \times 3.14 = 60 \times 3.14$

以上より、求める表面積は

$(64 + 28 + 128 + 60) \times 3.14 = 280 \times 3.14 = 879.2 (\text{cm}^2)$

(1) この立体は、円柱から円すいを取り除いたもの。

円柱の体積は

$8 \times 8 \times 3.14 \times 8 = 512 \times 3.14 \dots (i)$

円すいの体積は

$6 \times 6 \times 3.14 \times 8 \times \frac{1}{3} = 96 \times 3.14 \dots (ii)$

(i) - (ii) は

$(512 - 96) \times 3.14 = 1306.24 (\text{cm}^3)$

1306.24 cm^3

879.2 cm^2